

釜石発

根本復興大臣に要望書



釜石市で開催された沿岸13の市町村で作る復興期成同盟会の総会に根本復興大臣が出席し、被災市町村長と意見交換を行いました。復興期成同盟会会長の野田武則釜石市長が資材高騰の影響による工事入札の不調や住宅再建がなかなか進まない現状を説明し、復興交付金の要件緩和と柔軟な運用を求めた要望書を根本大臣に手渡しました。これを受け根本大臣は「現場の要望には丁寧に対応したい」と答えていました。(6/25 ニュースエコー)

復興期成同盟会会長の野田武則釜石市長が資材高騰の影響による工事入札の不調や住宅再建がなかなか進まない現状を説明し、復興交付金の要件緩和と柔軟な運用を求めた要望書を根本大臣に手渡しました。これを受け根本大臣は「現場の要望には丁寧に対応したい」と答えていました。(6/25 ニュースエコー)

大船渡発

三陸駅舎で植樹活動

潤いと安らぎを与えようと、大船渡市・三陸町の甫嶺駅で植樹が行われました。三陸鉄道沿線の「緑と景観の再生」を目指し、イオングループが苗木の支援を行ったもので、地元自治会のメンバーや、全国各地のイオングループの社員ボランティアなど約70人が参加して、駅舎の前にある花壇にサツキとハナミズキの苗木800本を植樹しました。イオングループでは、今後も三陸鉄道の各駅で植樹活動を行うことにしています。(6/26 ニュースエコー)



陸前高田発

小友小プール復活



東日本大震災の津波でプールが全壊した陸前高田市の小友小学校で、震災後初めてのプール開きが行われました。

震災後は近くの小学校のプールを借りて授業を行ってきましたが、復旧工事が完了し、4年ぶりのプール開きです。全校児童75人は準備体操をした後、さっそくプールに入り、歓声を上げていました。(6/27 ニュース)

山田発

AKB48復興コンサート



滝沢市で開催した握手会でメンバーが暴漢に襲われ怪我をして以来、県内では初となるAKB48グループのコンサートが山田町で行われました。グループは震災直後の5月から毎月1回、東北の各被災地を訪れ復興支援を続けています。山田魚市場の特設会場には町民およそ400人が訪れ、メンバー6人のおなじみのヒット曲に合わせリズムを取るなどして盛り上がっていました。また、コンサートの最後には握手会で怪我をした入山杏奈さんのメッセージも紹介され、支援の継続を誓っていました。(6/28 ニュース)



大槌発

さんりく元気ラジオ

(ワイドステーション内毎週水曜日放送)



今週はおおつちさいがいFMの道又はるかさんが大槌町の近況について伝えてくれました。まずは、先月新曲を出した大槌出身の高校生歌手・白澤みさきさんを町民みんなで応援しているという明るい話題。それから津波被害で仮設住宅などに住んでいる方たちの集団移転先確保

が約50%しか進んでいないという話や仮設住宅の使用が更に1年延長されたものの、一日も早く自分の家に落ち着いて住みたいという町民の切実な思いも伝えてくれました。(7/2)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibt.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122